令和７年度用中学校音楽

年間学習指導計画作成資料（題材の評価規準例を含む）

2024年6月　株式会社 教育芸術社

【本資料について】

・本資料は、弊社発行の令和７年度用中学校音楽教科書「中学生の音楽〈027-72／027-83／027-84〉」を基本に、「中学生の器楽〈027-72〉」の内容を適宜含めて作成されています。（用紙サイズは、A３ヨコ向きで作成されています。）
・年間学習指導計画作成の際、教材の選択や時数設定の目安としてご活用いただきますようお願い申し上げます。
・本資料は、学年ごとに３学期制（A案）と２学期制（B案）の２種類をご用意しております。
・実際の立案に当たっては、各校の実態に応じて両案の題材を差し替えたり教材を変更したりしてご活用ください。
・本資料は、学校などにおいて教育を担任する先生方が授業や年間学習指導計画作成の際にご利用いただけるよう作成されています。その目的内でご使用いただく場合のみ、複製・改変することができます。

【扱い時数の目安や評価規準について】

・本資料に示された扱い時数は目安であり、教育課程で標準とされる授業時数に即して設定しています。
・３学期制（A案）と２学期制（B案）をそれぞれ示しておりますので、各校の実態に応じて、指導される時数や学期を調整の上、ご活用ください。
・国歌「君が代」の指導については、各校の実態に応じて学習内容や扱い時数、評価規準をご設定ください。
・ここに掲載されている評価規準は、本資料に示された学習内容に即して設定された一つの参考例です。各校や生徒の実態に応じて評価規準を設定する際の一助としてご活用ください。

【〔共通事項〕に示された音楽を形づくっている要素について】

・各題材に示された音楽を形づくっている要素は、教科書の学習内容に即したものを中心に例示していますが、各校の実態に応じて適宜増減してお取り扱いください。

第３（２・３下）学年〈A案〉–年間学習指導計画作成資料-

◎…鑑賞教材　◆…器楽教材（中学生の器楽）

扱い時数の目安：計35時間

	題材名	題材の目標	教材名	学習目標（教科書掲載）	学習指導要領の内容 A表現 歌唱 ア	歌唱 イ (ア)	歌唱 イ (イ)	歌唱 ウ (ア)	歌唱 ウ (イ)	器楽 ア	器楽 イ (ア)	器楽 イ (イ)	器楽 ウ (ア)	器楽 ウ (イ)	創作 ア	創作 イ (ア)	創作 イ (イ)	創作 ウ	B鑑賞 鑑賞 ア (ア)	鑑賞 ア (イ)	鑑賞 ア (ウ)	鑑賞 イ (ア)	鑑賞 イ (イ)	鑑賞 イ (ウ)	〔共通事項〕 ア及びイ 音楽を形づくっている要素 音色	リズム	速度	旋律	テクスチュア	強弱	形式	構成	用語や記号など	扱い時数の目安	道徳との関連（例）
1学期	日本の歌のよさや美しさを理解して、歌唱表現を工夫しよう	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	花（共通教材） 花の街（共通教材） My Voice!	情景を思い浮かべながら、言葉を大切にして合唱しよう。 詩や曲の背景を理解して歌おう。	○	○		○																	○			○		○	○		○	4	D 感動、畏敬の念、 D 生命の尊さ
	楽器の音色や響きと奏法との関わりを理解して、器楽表現を工夫しよう	●楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい器楽表現を創意工夫し、合わせて演奏する。	◆リコーダー LESSON４ ＊適宜教材を選択して扱ってもよい。							○		○	○	○											○			○	○				○	2	A 向上心、個性の伸長
	音楽の特徴や背景を理解して、その魅力を味わおう	●曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	◎ブルタバ（モルダウ） 社会を映し出す音楽	作曲者の思いを感じ取りながら、音楽を味わおう。															○	○		○	○		○		○	○		○			○	4	A 自主、自律、自由と責任 C 国際理解、国際貢献 D 感動、畏敬の念
	音階の特徴及び音のつながり方の特徴を生かして、創作表現を工夫しよう	●表したいイメージと関わらせながら、音階の特徴及び音のつながり方の特徴について理解するとともに、それらを生かしたまとまりのある創作表現を創意工夫して旋律をつくる。	My Melody	和音の動きに合わせてまとまりのある旋律をつくろう。											○	○		○								○	○	○				○	○	3	A 真理の探究、創造
2学期	全体の響きや各声部の役割を生かして、表現を工夫しよう	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫し、合わせて歌う。 ●曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい器楽表現を創意工夫し、合わせて演奏する。	ふるさと 指揮をしてみよう！ ◆千の風になって	声が響き合う美しさを味わいながら合唱しよう。 全体の響きを確かめながら演奏しよう。	○	○			○	○	○			○											○	○		○	○				○	5	C よりよい学校生活、集団生活の充実
	音素材の特徴及び構成上の特徴を生かして、創作表現を工夫しよう	●表したいイメージと関わらせながら、音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について理解するとともに、それらを生かしたまとまりのある創作表現を創意工夫して音楽をつくる。	Let’s Create!	伴奏を工夫して自分だけの音楽をつくろう。											○		○	○							○	○	○		○			○	○	3	A 真理の探究、創造
	音色や響きと奏法との関わりを理解して、器楽表現を工夫しよう	●楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい器楽表現を創意工夫し、合わせて演奏する。	◆クラッピング ラプソディ 第１番							○		○		○											○	○			○				○	2	C よりよい学校生活、集団生活の充実
	日本の伝統音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	●音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わり、我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解するとともに、生活や社会における音楽の意味や役割、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	◎能「敦盛」 「中之舞」に挑戦しよう 伝統音楽の魅力を見つけよう	能に親しみ、その音楽を味わおう。																○	○		○	○	○	○	○	○					○	4	B 礼儀 C 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度

第３（２・３下）学年〈A案〉 –年間学習指導計画作成資料-

◎…鑑賞教材　◆…器楽教材（中学生の器楽）

扱い時数の目安：計35時間

	題材名	題材の目標	教材名	学習目標 （教科書掲載）	学習指導要領の内容 A表現 歌唱 ア	歌唱 イ (ア)	歌唱 イ (イ)	歌唱 ウ (ア)	歌唱 ウ (イ)	器楽 ア	器楽 イ (ア)	器楽 イ (イ)	器楽 ウ (ア)	器楽 ウ (イ)	創作 ア	創作 イ (ア)	創作 イ (イ)	創作 ウ	B鑑賞 鑑賞 ア (ア)	鑑賞 ア (イ)	鑑賞 ア (ウ)	鑑賞 イ (ア)	鑑賞 イ (イ)	鑑賞 イ (ウ)	〔共通事項〕 ア及びイ 音楽を形づくっている要素 音色	リズム	速度	旋律	テクスチュア	強弱	形式	構成	用語や記号など	扱い時数の目安	道徳との関連 （例）
3学期	謡の特徴を生かして、歌唱表現を工夫しよう	●声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	謡「敦盛」から	声や音楽の特徴を生かして謡を謡おう。	○		○	○																	○	○	○	○					○	2	B 礼儀 C 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度
	ポピュラー音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	●音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解するとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	◎ポピュラー音楽 ポピュラー音楽のジャンル（海外編） ポピュラー音楽のジャンル（日本編）	ポピュラー音楽を聴いて、そのよさを味わおう。																○			○		○	○		○	○				○	2	C 国際理解、国際貢献
	声や音楽の特徴を生かして、歌唱表現を工夫しよう	●声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	Hey Jude ルールを守って音楽を楽しもう！ 生活や社会の中の音や音楽	曲の雰囲気を生かして英語の歌を歌おう。	○		○	○																	○	○		○					○	2	A 向上心、個性の伸長 C 社会参画、公共の精神 C 遵法精神、公徳心
	仲間とともに、表情豊かに合唱しよう	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫し、合わせて歌う。	心通う合唱 歌い継ごう 日本の歌 ＊適宜教材を選択して扱う。		○	○			○																○		○	○	○	○		○	○	2	B 思いやり、感謝 B 友情、信頼 D よりよく生きる喜び
			音楽の学びを振り返ろう																																
			国歌「君が代」		※国歌「君が代」の指導については、各校の実態に応じて学習内容や扱い時数をご設定ください。																														C 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度

第３（２・３下）学年〈A案〉–題材の評価規準例–

◎…鑑賞教材　◆…器楽教材（中学生の器楽）

※下の「主体的に学習に取り組む態度」の項で※及び下線で示した箇所は、本案では一例としていずれも「知識」で取り上げた事項に当たる文言を示していますが、実際の立案に当たっては、［その題材の学習に粘り強く取り組んだり、自らの学習を調整しようとする意思をもったりできるようにするために必要な、扱う教材曲や曲種等の特徴、学習内容など、生徒に興味・関心をもたせたい事柄］を適宜設定し、変更の上お使いください。

	題材名	教材名	題材の評価規準例 知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	日本の歌のよさや美しさを理解して、歌唱表現を工夫しよう	花（共通教材） 花の街（共通教材） My Voice!	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 音色、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
	楽器の音色や響きと奏法との関わりを理解して、器楽表現を工夫しよう	◆リコーダー LESSON４ ＊適宜教材を選択して扱ってもよい。	[知] 楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能、創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。	[思] 音色、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
	音楽の特徴や背景を理解して、その魅力を味わおう	◎ブルタバ（モルダウ） 社会を映し出す音楽	[知] 曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解している。	[思] 音色、速度、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	音階の特徴及び音のつながり方の特徴を生かして、創作表現を工夫しよう	My Melody	[知] 音階の特徴及び音のつながり方の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で旋律をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。	[思] リズム、速度、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※音階の特徴及び音のつながり方の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。
2学期	全体の響きや各声部の役割を生かして、表現を工夫しよう	ふるさと	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 音色、リズム、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
		指揮をしてみよう！			
		◆千の風になって	[知] 曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。	[思] 音色、リズム、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
	音素材の特徴及び構成上の特徴を生かして、創作表現を工夫しよう	Let's Create!	[知] 音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。	[思] 音色、リズム、速度、テクスチュア、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。
	音色や響きと奏法との関わりを理解して、器楽表現を工夫しよう	◆クラッピング ラプソディ 第１番	[知] 楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。	[思] 音色、リズム、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
	日本の伝統音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	◎能「敦盛」 「中之舞」に挑戦しよう 伝統音楽の魅力を見つけよう	[知] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わり、我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	[思] 音色、リズム、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わり、我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
3学期	謡の特徴を生かして、歌唱表現を工夫しよう	謡「敦盛」から	[知] 声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 音色、リズム、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
	ポピュラー音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	◎ポピュラー音楽 ポピュラー音楽のジャンル（海外編） ポピュラー音楽のジャンル（日本編）	[知] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。	[思] 音色、リズム、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	声や音楽の特徴を生かして、歌唱表現を工夫しよう	Hey Jude ルールを守って音楽を楽しもう！ 生活や社会の中の音や音楽	[知] 声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 音色、リズム、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
	仲間とともに、表情豊かに合唱しよう	心通う合唱 歌い継ごう 日本の歌 ＊適宜教材を選択して扱う。	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 音色、速度、旋律、テクスチュア、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
		音楽の学びを振り返ろう			
		国歌「君が代」	※国歌「君が代」の指導については、各校の実態に応じてご設定ください。		

第３（２・３下）学年〈B案〉–年間学習指導計画作成資料–

◎…鑑賞教材　◆…器楽教材（中学生の器楽）

扱い時数の目安：計35時間

	題材名	題材の目標	教材名	学習目標（教科書掲載）	学習指導要領の内容 A表現 歌唱 ア	歌唱 イ (ア)	歌唱 イ (イ)	歌唱 ウ (ア)	歌唱 ウ (イ)	器楽 ア	器楽 イ (ア)	器楽 イ (イ)	器楽 ウ (ア)	器楽 ウ (イ)	創作 ア	創作 イ (ア)	創作 イ (イ)	創作 ウ	B鑑賞 鑑賞 ア (ア)	鑑賞 ア (イ)	鑑賞 ア (ウ)	鑑賞 イ (ア)	鑑賞 イ (イ)	鑑賞 イ (ウ)	〔共通事項〕 ア及びイ 音楽を形づくっている要素 音色	リズム	速度	旋律	テクスチュア	強弱	形式	構成	用語や記号など	扱い時数の目安	道徳との関連（例）
前期	日本の歌のよさや美しさを理解して、歌唱表現を工夫しよう	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	花（共通教材）	情景を思い浮かべながら、言葉を大切にして合唱しよう。	○	○		○																	○	○		○		○	○	○	○	4	D 感動、畏敬の念
			早春賦（共通教材）	情景を思い浮かべながら、表情豊かに歌おう。																																
			My Voice!																																	
	曲想と音楽の構造との関わりを理解して、器楽表現を工夫しよう	●曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい器楽表現を創意工夫し、合わせて演奏する。	◆A Whole New World							○	○		○	○											○			○	○			○	○	2	C よりよい学校生活、集団生活の充実
	音楽の特徴や背景を理解して、その魅力を味わおう	●曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	◎組曲「展覧会の絵」から	曲の特徴を感じ取りながら、音楽を味わおう。															○	○		○	○		○	○		○	○	○		○	○	5	A 自主、自律、自由と責任 C 国際理解、国際貢献 D 感動、畏敬の念
			◎ボレロ	楽器の音色に親しみながら、オーケストラの響きを味わおう。																															
			社会を映し出す音楽																																	
	音階の特徴及び音のつながり方の特徴を生かして、創作表現を工夫しよう	●表したいイメージと関わらせながら、音階の特徴及び音のつながり方の特徴について理解するとともに、それらを生かしたまとまりのある創作表現を創意工夫して旋律をつくる。	My Melody	和音の動きに合わせてまとまりのある旋律をつくろう。											○	○		○							○	○	○				○	○	3	A 真理の探究、創造
	音素材の特徴及び構成上の特徴を生かして、創作表現を工夫しよう	●表したいイメージと関わらせながら、音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について理解するとともに、それらを生かしたまとまりのある創作表現を創意工夫して音楽をつくる。	Let’s Create!	伴奏を工夫して自分だけの音楽をつくろう。											○		○	○							○	○	○		○			○	○	3	A 真理の探究、創造
	全体の響きや各声部の役割を生かして、歌唱表現を工夫しよう	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫し、合わせて歌う。	ふるさと	声が響き合う美しさを味わいながら合唱しよう。	○	○			○																○				○				○	3	C よりよい学校生活、集団生活の充実
			指揮をしてみよう！																																	
	全体の響きや各声部の役割を生かして、器楽表現を工夫しよう	●曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい器楽表現を創意工夫し、合わせて演奏する。	◆打楽器のための小品							○	○		○	○											○	○			○				○	3	C よりよい学校生活、集団生活の充実

第３（２・３下）学年〈B案〉 –年間学習指導計画作成資料–

◎…鑑賞教材　◆…器楽教材（中学生の器楽）

扱い時数の目安：計35時間

	題材名	題材の目標	教材名	学習目標（教科書掲載）	学習指導要領の内容 A表現 歌唱 ア	歌唱 イ (ア)	歌唱 イ (イ)	歌唱 ウ (ア)	歌唱 ウ (イ)	器楽 ア	器楽 イ (ア)	器楽 イ (イ)	器楽 ウ (ア)	器楽 ウ (イ)	創作 ア	創作 イ (ア)	創作 イ (イ)	創作 ウ	B 鑑賞 鑑賞 ア (ア)	ア (イ)	ア (ウ)	イ (ア)	イ (イ)	イ (ウ)	〔共通事項〕ア及びイ 音楽を形づくっている要素 音色	リズム	速度	旋律	テクスチュア	強弱	形式	構成	用語や記号など	扱い時数の目安	道徳との関連（例）
後期	尺八楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	●曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	◎尺八楽「巣鶴鈴慕」	日本に古くから伝わる尺八の音楽を味わおう。						○		○	○						○			○			○			○					○	4	B 礼儀 C 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度
		●楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい器楽表現を創意工夫して演奏する。	◆尺八																																	
	声や音楽の特徴を生かして、歌唱表現を工夫しよう	●声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	謡「敦盛」から	声や音楽の特徴を生かして謡を謡おう。	○		○	○																	○	○	○	○		○			○	3	B 礼儀 A 向上心、個性の伸長 C 遵法精神、公徳心 C 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度
			帰れソレントへ	曲想を生かして表情豊かに歌おう。																																
			ルールを守って音楽を楽しもう！																																	
	世界の諸民族の音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	●諸外国の様々な音楽及び我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解するとともに、音楽表現の共通性や固有性、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	◎世界の諸民族の音楽	世界のさまざまな楽器の音楽を味わおう。																○	○		○	○	○	○		○					○	3	C 社会参画、公共の精神 C 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度 C 国際理解、国際貢献
			私たちが受け継ぐ郷土の祭りや芸能																																	
			生活や社会の中の音や音楽																																	
	仲間とともに、表情豊かに合唱しよう	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫し、合わせて歌う。	心通う合唱 歌い継ごう 日本の歌 ＊適宜教材を選択して扱う。		○	○			○																○		○	○	○	○		○	○	2	B 思いやり、感謝 B 友情、信頼 D よりよく生きる喜び
			音楽の学びを振り返ろう																																	
			国歌「君が代」		※国歌「君が代」の指導については、各校の実態に応じて学習内容や扱い時数をご設定ください。																															C 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度

第３（２・３下）学年〈B案〉–題材の評価規準例–

◎…鑑賞教材　◆…器楽教材（中学生の器楽）

※下の「主体的に学習に取り組む態度」の項で※及び下線で示した箇所は、本案では一例としていずれも「知識」で取り上げた事項に当たる文言を示していますが、実際の立案に当たっては、［その題材の学習に粘り強く取り組んだり、自らの学習を調整しようとする意思をもったりできるようにするために必要な、扱う教材曲や曲種等の特徴、学習内容など、生徒に興味・関心をもたせたい事柄］を適宜設定し、変更の上お使いください。

	題材名	教材名	題材の評価規準例		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
前期	日本の歌のよさや美しさを理解して、歌唱表現を工夫しよう	花（共通教材） 早春賦（共通教材） My Voice!	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 音色、リズム、旋律、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
	曲想と音楽の構造との関わりを理解して、器楽表現を工夫しよう	◆A Whole New World	[知] 曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能、創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。	[思] 音色、旋律、テクスチュア、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
	音楽の特徴や背景を理解して、その魅力を味わおう	◎組曲「展覧会の絵」から ◎ボレロ 社会を映し出す音楽	[知] 曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。	[思] 音色、リズム、旋律、テクスチュア、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	音階の特徴及び音のつながり方の特徴を生かして、創作表現を工夫しよう	My Melody	[知] 音階の特徴及び音のつながり方の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で旋律をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。	[思] リズム、速度、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※音階の特徴及び音のつながり方の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。
	音素材の特徴及び構成上の特徴を生かして、創作表現を工夫しよう	Let’s Create!	[知] 音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。	[思] 音色、リズム、速度、テクスチュア、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。
後期	全体の響きや各声部の役割を生かして、歌唱表現を工夫しよう	ふるさと 指揮をしてみよう！	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 音色、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
	全体の響きや各声部の役割を生かして、器楽表現を工夫しよう	◆打楽器のための小品	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能、創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。	[思] 音色、リズム、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
	尺八楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	◎尺八楽「巣鶴鈴慕」	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	[思] 音色、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
		◆尺八	[知] 楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付け、器楽で表している。	[思] 音色、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
	声や音楽の特徴を生かして、歌唱表現を工夫しよう	謡「敦盛」から 帰れソレントへ ルールを守って音楽を楽しもう！	[知] 声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 音色、リズム、速度、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
	世界の諸民族の音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	◎世界の諸民族の音楽 私たちが受け継ぐ郷土の祭りや芸能 生活や社会の中の音や音楽	[知] 諸外国の様々な音楽及び我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解している。	[思] 音色、リズム、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、音楽表現の共通性や固有性、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※諸外国の様々な音楽及び我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	仲間とともに、表情豊かに合唱しよう	心通う合唱 歌い継ごう 日本の歌 ＊適宜教材を選択して扱う。	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 音色、速度、旋律、テクスチュア、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
		音楽の学びを振り返ろう			
		国歌「君が代」	※国歌「君が代」の指導については、各校の実態に応じてご設定ください。		